

まとめ

デジタル信号

- ・ デジタル信号は 1 変数の関数で表される
- ・ 関数 $f[i]$ の値は実数値又は複素数
- ・ 独立変数 i の値は飛び飛びの離散値
- ・ (このテキストでは) 関数名や独立変数はアルファベットの小文字とする ($f[i]$ や $g[j]$ など)
- ・ (このテキストでは) $f[i]$ の様に角カッコ $[]$ で独立変数 i を囲む

時間領域デジタル信号

- ・ 時間によって値が変化するデジタル信号 $f[i]$ のことを時間領域デジタル信号という
- ・ (このテキストでは) 独立変数の記号として i (iteration:反復の頭文字) とする
- ・ (このテキストでは) i は整数値とする
- ・ $f[i]$ が何秒時点における信号値なのかは条件 (サンプリング間隔) により変わる
- ・ i に単位はないので単に「時刻 i 」とだけ呼ぶ

時間領域デジタル信号のグラフの描き方

- ・ 手描きは大事